

にこにこ No. 6 (保護者向け保健だより)

10月10日は目の健康の日

近年、子どもの視力低下の増加がみられます。学習でのタブレット端末の使用やコロナの影響で屋内で遊ぶ機会が増えたことが背景とされています。成長期にある子どもたちの視力は、低下しやすいです。2学期の視力検査では検査後に子ども達用の結果の用紙を配布しました。自分の視力に関心を向ける機会になったかと思います。1学期と同様、保護者用の検査結果については視力1.0未満のお子さんに配布しています。

大切な目「あれ？」と思ったら…

1カ月



明るいほうを見る

3歳



1.0 (67%)

6歳



1.0以上

生まれてすぐはほとんど目が見えず、生後3カ月で0.01程度。その後、徐々に発達し、6歳ごろに成人と同じ視力になると言われています。

でも、さまざまな理由で左右差が出たり、視力の発達が遅れたりする場合があります。

こんな症状があれば眼科受診を

- ・顔を傾けて見る
- ・目を細めて見る
- ・黒目の位置がおかしい
- ・片目をつぶって見る



お子さんは自分の見え方に違和感があることに気づけません。おうちの方の「あれ？」という気づきが、とても大切なのです。

10月の事故に注意！

1位	5月→349件
2位	10月→327件
3位	4月→317件

実は多い！



参考資料：警察庁 歩行中児童のお交通事故の特徴について

上の表は、子どもの歩行中の事故件数が多い月です。入学したばかりの4月と「慣れ」が出てくる5月に多くなっています。そして、2位が10月。日の入り時刻が早まってくるのが理由だといわれています。

事故を防ぐためには「早めの帰宅」を徹底することが大切です。夏と同じ感覚で遊んでいたら、真っ暗になっていた…ということも。暗くなると、車の運転手からも見えにくくなってしまいます。



冬を先取りして、早めの時刻に帰宅するよう、おうちでもお話をお願いします。

インフルエンザにもご注意を！

10月を過ぎても暑いと感じる日が多い中、大津市で小児のインフルエンザが確認されました。新型コロナウイルスの感染対策と並行してご注意ください。

コロナ？
インフルエンザ？
カゼ？

症状はどう違う？

よく似た症状が多く、自分では判断できないことがほとんどです。「体調が悪い」と思ったら、早めに休みましょう。

病名と症状	せき	熱	倦怠感	頭痛	下痢	のどの痛み
新型コロナウイルス	☹️*	平熱 ~高熱	☹️	☹️	☹️	☹️
インフルエンザ	☹️*	高熱	☹️*	☹️*	☹️	☹️*
カゼ	☹️	平熱 ~微熱	☹️	☹️	😊	☹️*

☹️* … 高頻度
☹️ … よくある
☹️ … ときどき
😊 … まれに
※無症状の場合を除く

1学期の健康診断結果の受診状況

10月3日時点

	耳鼻科(%)	眼科(%)	歯科(%)	視力(%)
1年	92.3	0	63.5	4.2
2年	83.3	75	55.9	77.3
3年	60	100	63.6	77.1
4年	85.7	50	70.4	54.5
5年	100	0	61.2	62.2
6年	100	80	72.5	61.8

先月から受診率が増加しています。提出期限は9/5でしたが、期限に関わらずいつでも受け付けています。受診されましたら提出してください。

～お願い～

◇保健室では傷病の処置で処置用保冷剤やハンカチ・バンダナ・手ぬぐいを貸し出しています。ご自宅に「ほけんしつ」と明記された貸出物がありましたら保健室に返却して頂けると助かります。よろしくお願いいたします。



◇10月の開催ですが、北リンピック(運動会)では熱中症の心配がされます。当日は十分な水分、スポーツ飲料水や首に巻く冷タオルを持たせる、十分な睡眠、朝ご飯をしっかり食べるなど熱中症対策の協力をお願いします。